



いつも新しい流れがある 市川

令和3年12月22日

報道関係者 各位

市川市 総務部長 植草 耕一

### 市川市多様性社会推進協議会からの提言書の提出について

令和3年12月22日に市川市多様性社会推進協議会から市長に対し、下記のとおり提言書が提出されましたのでお知らせします。

#### 記

#### 1 市川市多様性社会推進協議会について

多様性を尊重する社会を推進するため、本年5月に設置し、その支援策の1つである「パートナーシップ制度」の導入に向けて、5回の協議会を開催しました。

委員の構成については、別紙「委員名簿」を参照下さい。

#### 2 提言書の概要

##### (1) パートナーシップ制度の制定に向けた提言

制度の目的（趣旨）や手続方法などについて、具体的な提案が記載されています。

##### (2) 多様性社会の推進に関するその他の提言

制度以外で本市が多様性社会を推進するための施策についての提言が記載されています。

##### (3) 各委員からの個別提言・感想等

#### 3 今後の予定

本協議会から提出された「提言」及び先に実施したパートナーシップ制度に関するパブリックコメントの結果を踏まえて「要綱」を制定し、令和4年2月1日から制度を施行させてまいります。

#### 4 市長コメント

多様性を尊重する社会の実現に向けて、パートナーシップ制度は、本市が必ず備えなければならない制度であると認識しております。

このたび、市川市多様性社会推進協議会から提言書が提出されました。本提言書には、パートナーシップ関係にある二人を対象とした「パートナーシップ制度」だけでなく、その子どもまでを対象とした「ファミリーシップ制度」の導入についても提言されているほか、多様性社会を推進するための多くの提言をいただいております。

ご提言内容をもとに令和4年2月1日から制度をスタートさせ、多様性を尊重する社会を前進させるとともに、他の施策についても着実に推進し、誰もが自分らしく生きることができる街の実現を目指してまいります。

※提言書について、詳しくは、市公式 Web サイトでご確認ください。



<https://www.city.ichikawa.lg.jp/gen05/0000388166.html>

(問い合わせ) 総務部 多様性社会推進課長 佐々木 敏樹

TEL 047-322-6700

多様性社会推進課直通 (市川市男女共同参画センター)

## 市川市多様性社会推進協議会委員名簿

(敬称略、会長以外五十音順)

		区 分	役 職 等	氏 名
1	会 長	学識者 (大学教授)	千葉大学名誉教授	片岡 洋子 (かたおか ようこ)
2		当事者・知識者	認定 NPO 法人 虹色ダイ バーシティ職員	有田 伸也 (ありた しんや)
3		学識者 (法律家)	国際人権 NGO ヒュー マン・ライツ・ウォッチ 日本代表	土井 香苗 (どい かなえ)
4		理解・支援者	市内在住	松本 祐果 (まつもと ゆか)
5		当事者	市内在住	村上 (むらかみ)

任期：令和3年5月18日～令和4年3月31日